

白神山地研修

1. 活動時期

:2023.8/7~8/9

5年5組 玉富 史堂

2. 参加のきっかけ

年間行事予定表に記載のあるこの研修に2年前から興味を持っていたのですが、中学3年時はコロナ、高校1年時はそれに加えて豪雨による林道被害の影響で研修自体が中止に。最後の機会となる今年こそは世界遺産の森林に実際に行ってみて、現地で活動しているマタギの方々の話を聞いてみたい！という思いから参加しました。



3. 参加した感想

①参加する前と後の変化

説明会の段階から「白神山地は水の森」「白神山地では、湧き水から川の水まで森の中で手に入る水はなんでも飲める」といったことを耳にしていたのですが、正直半信半疑でした。だから実際に森に入った時の驚きは相当でした。川の水はもちろん、岩肌をチョロチョロ流れる湧水まで全てが透き通った、自販機で売ってる天然水に引けを取らないクオリティ。疑っていた自分が少し恥ずかしくなるぐらいでした。

他にも自然の力やその美しさを身に染みて感じる部分が多々あり、物事の価値観や考え方が変わるみたいな壮大な変化はありませんでしたが、都会の喧騒で汚れた心が浄化されました。(帰ってきてすぐ汚れましたが)

②活動中の面白かったポイント

・様々な生き物を間近で見られる

白神山地は水だけでなく生態系も豊かです。セミやトンボ、カエルやトカゲといった普段時々目にする生き物も然ることながら、イワナやサンショウウオ、ニホンザル等都会暮らしでは目にするのでできない生き物にも、運次第ですが出会うことができます。

・テンション上がりまくりの沢登り

今回の研修では2日目に、白神山地を流れる大川を遡行したのですが、これが結構テンションが上がる楽しいイベントです(個人の感想)。

先述のようなレア生物を見つけたり、川幅のあるところで泳いだり、深めのところで川に飛び込んだり…。もちろん、慣れない道を歩くのは相当疲れますが、そういう非日常的な出来事でテンションが上がると疲れも吹き飛びます(個人の感想)。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

この研修では朝夕の食事は自炊なのですが、調理や皿洗いといった仕事の分担や食材を残さず使い切ることなどの問題が発生することもあります。そういう観点から一緒に行く友達や部屋のメンバーを考えるのも大事かもしれないです。